

## 福島県環境基本計画(第4次) 指標一覧表

## I 環境回復の推進

## 1 放射性物質による環境汚染からの回復

## (1) 環境放射能モニタリングの実施

No.	①指標名	②現況値 (H23年度)	③目標値 (H32年度)	④目標区分
1	環境放射線量(各地方振興局等における空間線量率)	(H24年9月平均値)		
	県北保健福祉事務所	0.69 $\mu$ Sv/時	モニタリング指標 (減少を目指す)	↘
	郡山合同庁舎	0.51 $\mu$ Sv/時		
	白河合同庁舎	0.21 $\mu$ Sv/時		
	会津若松合同庁舎	0.09 $\mu$ Sv/時		
	南会津合同庁舎	0.06 $\mu$ Sv/時		
	南相馬合同庁舎	0.37 $\mu$ Sv/時		
いわき合同庁舎	0.10 $\mu$ Sv/時			
2	水浴場の放射性物質基準適合率	100% (H24年9月現在)	モニタリング指標 (現況値を維持する)	→

## (2) 除染の推進

No.	①指標名	②現況値 (H23年度)	③目標値 (H32年度)	④目標区分
3	除染特別地域における住宅等除染の進捗率(計画棟数に占める実績棟数の割合)	—	各年度において100%を目指す	↗
4	市町村除染地域における住宅除染の進捗率(計画戸数に占める実績戸数の割合)	6.2% (H24年9月末現在で把握できた実績)	各年度において100%を目指す	↗

## (3) 汚染廃棄物及び災害廃棄物の適正な処理の推進

No.	①指標名	②現況値 (H23年度)	③目標値 (H32年度)	④目標区分
5	東日本大震災に係る災害廃棄物の処理・処分率	12%	100% (H25年度)	↗

## 2 原子力発電所及び周辺地域の安全確保

No.	①指標名	②現況値 (H23年度)	③目標値 (H32年度)	④目標区分
6	原子力発電所現地確認調査回数	8回	モニタリング指標 (適切に対応する)	

## II 美しい自然環境に包まれた持続可能な社会の実現

### 1 低炭素社会への転換

#### (1) 温室効果ガス排出抑制の取組の推進

No.	①指標名	②現況値 (H23年度)	③目標値 (H32年度)	④目標区分
7	温室効果ガス排出量(H2年度比)	96.2% (H21年度)	92%	↘
8	「福島議定書」事業参加団体数	学校604	学校900	↗
		事業所1,635	事業所3,000	
9	うつくしま地球温暖化防止活動推進員の活動回数	544	850	↗
10	県有建築物の環境性能診断件数	85	132 (H27年度)	↗
11	クリーンエネルギー自動車の普及台数	34,740台	モニタリング指標 (増加を目指す)	↗
12	営業用貨物自動車輸送トン数比率	66.0% (H22年度)	63.0%	→
13	森林整備面積	7,387ha	14,000ha	↗
14	森林づくり意識醸成活動の参加者数	107,189人	155,000人	↗

(2) 再生可能エネルギーの普及拡大とエネルギーの有効利用

No.	①指標名	②現況値 (H23年度)	③目標値 (H32年度)	④目標区分
15	県有施設への再生可能エネルギー 率先導入数(累計)	26か所	100か所	↗
16	再生可能エネルギーの導入量(原油 換算)	1,968,824kl	3,522,467kl	↗

(3) 再生可能エネルギー関連産業の活性化

No.	①指標名	②現況値 (H23年度)	③目標値 (H32年度)	④目標区分
17	再生可能エネルギー関連産業の工 場立地件数	4件	68件 (H25~H32累計)	↗
18	再生可能エネルギー関連の産学官 共同研究実施件数(累計)	3件	12件	↗

2 循環型社会の形成

(1) 環境に負荷をかけないライフスタイルへの転換の促進

No.	①指標名	②現況値 (H23年度)	③目標値 (H32年度)	④目標区分
19	マイバッグ推進デー協力店	1,086店 (H24年6月現在)	2,000店	↗

(2) 廃棄物等の発生抑制、再使用、再生利用の促進

No.	①指標名	②現況値 (H23年度)	③目標値 (H32年度)	④目標区分
20	一般廃棄物の排出量(1人1日当たり)	985g (H22年度)	915g (H27年度)	↓
21	産業廃棄物の排出量	7,994千トン (H22年度)	8,305千トン (H27年度)	↓
22	一般廃棄物のリサイクル率	14.2% (H22年度)	26.0% (H27年度)	↑
23	産業廃棄物減量化・再生利用率	91% (H22年度)	92% (H27年度)	↑
24	建設副産物リサイクル率(アスファルト塊・コンクリート塊)	100% (H22年度)	100%	→
25	下水汚泥リサイクル率	93.2% (H21年度)	モニタリング指標 (増加を目指す)	↑

(3) 廃棄物の適正な処理の推進

No.	①指標名	②現況値 (H23年度)	③目標値 (H32年度)	④目標区分
26	一般廃棄物最終処分場埋立量(1日当たり)	252トン (H22年度)	200トン (H27年度)	↓
27	産業廃棄物最終処分量	9% (H22年度)	8% (H27年度)	↓
28	農業用使用済プラスチック組織的回収率	51.0%	80.0%	↑
29	産業廃棄物の不法投棄発見件数及び投棄量	2件 812トン (H22年度)	モニタリング指標 (減少を目指す)	↓

(4) 環境と調和した事業活動の展開

No.	①指標名	②現況値 (H23年度)	③目標値 (H32年度)	④目標区分
30	認証を受けた特別栽培農産物の作付面積	3,196ha	6,500ha	↗
31	エコファーマー認定件数	21,091件	25,000件	↗
32	有機農産物の作付面積	265ha	325ha	↗
33	県機関におけるグリーン購入割合	96.6%	98.5%	↗

3 自然共生社会の形成

(1) 自然環境の保全と自然とのふれあいの推進

No.	①指標名	②現況値 (H23年度)	③目標値 (H32年度)	④目標区分
34	自然公園の利用者数	15,291千人 (H22年度)	17,600千人	↗
35	水と親しめるふくしまの川づくり箇所数(累計)	73か所	91か所	↗
36	中山間地域等における地域維持活動を行う面積	15,625ha	17,600ha	↗
37	上下流連携による源流域保全活動事例数	16件	38件	↗
38	一人当たりの都市公園面積	12.43㎡/人 (H21年度)	13.10㎡/人	↗

(2) 生物多様性の保全と持続可能な利用

No.	①指標名	②現況値 (H23年度)	③目標値 (H32年度)	④目標区分
39	野生動植物保護サポーター登録数	113人	140人	↗
40	生物多様性について理解している人の割合	15.2% (H22年度)	70.0%	↗

(3) 地震・津波により影響を受けた自然環境及び生物多様性の保全

(4) 尾瀬地区及び裏磐梯地区の自然環境保全

No.	①指標名	②現況値 (H23年度)	③目標値 (H32年度)	④目標区分
41	尾瀬の入山者数に対する土・日曜日入山割合	57.1%	48.3%	↘
42	裏磐梯における自然ふれあい・インタープリテーション活動参加数	1,043人	1,393人	↗

(5) 猪苗代湖等の水環境保全

No.	①指標名	②現況値 (H23年度)	③目標値 (H32年度)	④目標区分
43	猪苗代湖のCOD値	1.1mg/l	0.5mg/l	↘
44	裏磐梯湖沼群のCOD値			
	桧原湖	2.4mg/l	2.0mg/l	↘
	小野川湖	2.7mg/l	2.0mg/l	↘
	秋元湖	3.1mg/l	2.0mg/l	↘
	菅原湖	2.9mg/l	2.0mg/l	↘
	毘沙門沼	1.8mg/l	1.0mg/l	↘

#### 4 良好な生活環境の確保

##### (1) 大気、水、土壌等の環境保全対策の推進

No.	①指標名	②現況値 (H23年度)	③目標値 (H32年度)	④目標区分
45	大気環境基準達成率	73.5%	100%	↗
46	大気環境基準達成率(有害大気汚染物質)	100%	100%	→
47	水質環境基準達成率(健康項目)	100%	100%	→
	水質環境基準達成率(下記3指標総合)	92.8%	100%	↗
48	水質環境基準達成率(河川のBOD)	98.2%	100%	↗
	水質環境基準達成率(湖沼のCOD)	73.3%	100%	↗
	水質環境基準達成率(海域のCOD)	92.3%	100%	↗
49	水質環境基準達成率(湖沼の全窒素、全りん)	71.4%	100%	↗
50	水質環境基準達成率(海域の全窒素、全りん)	100%	100%	→
51	汚水処理人口普及率	75.3%	88.4%	↗

##### (2) 化学物質の適正管理等の推進

No.	①指標名	②現況値 (H23年度)	③目標値 (H32年度)	④目標区分
52	ダイオキシン類環境基準達成率	100%	100%	→
53	工場・事業場等におけるリスクコミュニケーションの実施件数	81件	170件	↗
54	県内工業製品出荷額1億円あたりの化学物質排出量	99.5kg (H22年度)	70kg	↘

##### (3) 公害紛争等の対応

No.	①指標名	②現況値 (H23年度)	③目標値 (H32年度)	④目標区分
55	公害苦情件数	502件	400件	↘

(4) 環境影響評価の推進

5 環境ネットワーク社会の構築と環境に配慮したゆとりある生活空間の形成

(1) 環境教育・学習の推進、参加と連携・協働に基づく環境ネットワーク社会の構築

No.	①指標名	②現況値 (H23年度)	③目標値 (H32年度)	④目標区分
56	尾瀬で自然環境学習を行った県内 児童・生徒数	769人	1,400人	↗
57	環境アドバイザー等派遣事業受講者 数(累計)	23,499人	28,000人	↗
58	せせらぎスクール参加団体数、延べ 参加者数	—	モニタリング指標 (増加を目指す)	↗
59	「福島議定書」事業参加団体数(再 掲)	学校604	学校900	↗
		事業所1,635	事業所3,000	
60	NPO法人の認証を受けた環境保全 に関連する市民活動団体数(累計)	252団体	340団体	↗
61	県機関におけるグリーン購入割合 (再掲)	96.6%	98.5%	↗

(2) 環境に配慮したゆとりある生活空間の形成

No.	①指標名	②現況値 (H23年度)	③目標値 (H32年度)	④目標区分
62	市町村景観計画策定団体数	2団体	12団体	↗
63	無電柱化された道路の延長	92.8km	120km	↗

(3) 情報の収集・提供と発信